

おおた社会福祉士会会報

第80号

2015年5月7日発行

発行：おおた社会福祉士会事務局

責任者：田端千英

連絡先：〒146-0082 東京都大田区池上7-13-14

電話・FAX 03-6410-6051

E-MAIL otachikukai@yahoo.co.jp



(メール配信への切り替えをご希望される方は、「お名前」と「メール配信希望」の旨をこちらまでお願いします。)

平成27年度定期総会のご報告

おおた社会福祉士会会長 田端千英

平成27年4月15日午後7時00分より、消費者生活センターにおいて定期総会が開催されました。35名の出席により、各議案については満場の拍手をもって承認され、無事終了致しましたことをご報告させていただきます。「地域包括ケアシステム構築に向けて」3か年プランも最終章の3年目を迎え、社会福祉士の目指す状態について活動の有り方が問われるところでもあります。チーム制の枠組についても活発な質疑があり、関心の高さと期待を感じる総会となりました。

引き続き7時45分より鳥万本店にて懇親会が開催され、当日キャンセルと懇親会のみ参加者で同人数の35名参加による盛大且つ活気のある会員交流の場となり、お陰様で新年度がスタート致しました。自己研鑽に励み実践に基づいたソーシャルワーク専門職でありたいと考えています。

総会において、1名の新役員を含めた13名の新体制を決定させていただきましたのでご報告させていただきます。本年度も会の発展に向けたご理解とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

田端千英	株式会社アクセス	生駒友一	甘藷 生駒
高野 仁	子ども家庭支援センター	吉田悠吾	アイシーズ株式会社
岡田あい子	おかだ社会福祉士事務所	笹生 崇	大田区地域包括支援センター久が原
平野 悟	港区社会福祉協議会	塩原匡浩	あんしんステージ法務・福祉事務所
大竹直樹	大田区立上池台障害者福祉会館	中村一孝	社会福祉士中村事務所
岩城準子	大田幸陽会・大田区立大森東福祉園	大山昭典 (監事)	大山社会福祉研究所
後藤敬貢	大田幸陽会・大田区立池上福祉園		計13名

平成 26 年度活動報告

定例会並びに公開講座

5月21日	「地域包括ケアシステムの構築」(ケアマネジメント)	消費者生活センター
6月18日	「専門職後見人と身上監護」(権利擁護)	消費者生活センター
7月16日	「更生保護 地域社会とともに歩む」(地域福祉)	消費者生活センター
8月20日	「地域医療大改革＝医療・介護・福祉の連携＝ (ケアマネジメント)	消費者生活センター
9月17日	「子どもの貧困」(権利擁護)	消費者生活センター
10月15日	「住民主導の地域福祉」報告会(地域福祉) 区民公開講座実行委員会	消費者生活センター
11月24日	区民公開講座「成年後見制度って何ですか？」	大田区役所
1月21日	「介護保険制度改正と地域包括ケア」(ケアマネジメント)	消費者生活センター
2月18日	「未成年後見制度について」(権利擁護)	消費者生活センター
3月18日	活動の振り返りと次年度事業計画	消費者生活センター

役員会並びに会報発行等

5月7日	役員会議・会報第74号発行作業	大田区役所
6月5日	役員会議	池上事務局
7月3日	役員会議・会報第75号発行作業	大田区役所
8月7日	役員会議	池上事務局
9月4日	役員会議・会報第76号発行作業	大田区役所
10月2日	役員会議	ルノアール
11月6日	役員会議・会報第77号発行作業	大田区役所
12月4日	役員会議・公開講座反省会(実行委員)	消費者生活センター
1月8日	役員会議・会報第78号発行作業	大田区役所
2月5日	役員会議	消費者生活センター
3月5日	役員会議・会報第79号発行作業	大田区役所

その他活動(講師・パネラー等)

6月23日		
11月4日	地域包括支援センター運営協議会(会議)	大田区役所
2月20日		
9月5日	高次脳機能障がい支援者セミナー	大田区立消費者生活センター
1月21日	千葉県社会福祉協議会生活相談員研修	千葉県社会福祉研修センター
2月11日	「ふくしまの今を知る」復興支援セミナー	中野区立産業振興センター
3月19日	シニアライフ EXPO/セミナー2015	大田区産業プラザ
3月24日	大田区理学療法士会発足式典	大田区立消費者生活センター

成 26 年度 おおた社会福祉士会会計報告

自平成 26 年 4 月 1 日 至平成 27 年 3 月 31 日

(単位:円)

	科 目	金 額	摘 要	
収 入	1.助成金収入	169,000	大田社協助成金 27,000 円 正会員 1,000 円×142 名	
	2.ネットワーク会員会費収入	20,000	ネットワーク会員 1,000 円×20 名	
	3.寄付金収入	14,640		
	4.利 息	5	普通預金利息	
	前年度繰越金	5,909		
	収入計	209,554		
支 出	1.事業費	139,768		
	1.会報発行	(1)印刷諸経費	10,570	用紙、宛名シール、封筒
		(2)通信費	41,164	切手
		(3)謝礼金	0	
		2.公開講座	45,434	
	(1)会場使用料	(1)会場使用料	0	区役所使用のため
		(2)謝礼金	0	
		(3)印刷諸経費	44,786	ちらし
		(4)雑費	648	
	3.定例会(会場使用料)	42,600	4,400 円×9 回=39,600 円 3,000 円×1 回= 3,000 円	
	2.事務費	23,757		
	1.定期総会	(1)会場使用料	4,400	
		(2)通信費	17,240	切手 12,196 円 葉書 5,044 円
		(3)印刷諸経費	2,117	用紙、宛名シール、封筒
		支出計	163,525	
収支差額(次年度繰越金)		46,029		

平成 27 年度活動計画

活動目的

大田区内における社会福祉士としての専門的技能の研鑽、専門職相互の連携を図り、社会福祉に貢献することを目的とします。

活動方針

1. 会員加入率のアップと組織の活性化
2. 社会福祉士固有の活動とサポート体制
3. 区民、行政機関、専門職との連携

活動内容

「おおた社会福祉士会 3 ヶ年プラン」

＝地域包括ケアシステム構築に向けて＝

第 3 期（平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月）

1. 重点目標

調布・大森・蒲田・糀谷羽田の 4 つのエリアに担当を分け、日常生活圏域における具体的な取り組みを行う。

2. 具体的な取り組み

- (1) 高齢者・障がい者（児）等の障害区分や年齢等による制度の谷間を支援し、切れ目のない移行や在宅生活支援のための医療・介護・福祉の連携を強化する。
- (2) 地域（活動領域）を設定し、地域福祉の拠点を確保する。地域福祉推進コーディネーターの育成を含む研修・講座等を企画し、具体的な地域福祉推進組織が結成できる取り組みの展開を図る。
- (3) 要援護者の権利を擁護し、暴力・虐待の防止を強化するとともに、成年後見制度の利用を支援する。

3. 定期的な活動

- (1) 定例会 : 毎月第 3 水曜日（年 11 回） 学習会、活動や取り組みの発表、
会員同士の情報交換等を実施予定。
- (2) 役員会 : 毎月 1 回（年 12 回）
- (3) 公開講座 : 年 1 回を予定
- (4) 会報の発行 : 5 月・7 月・9 月・11 月・1 月・3 月（年 6 回）

平成 27 年度 おおた社会福祉士会予算(案)

(単位:円)

	科 目	金 額	摘 要
収 入	1.助成金収入	167,000	大田社協助成金 27,000 円 正会員 1,000 円×140 名
	2.ネットワーク会員会費収入	30,000	ネットワーク会員 1,000 円×30 名
	3.定例会資料費収入	60,000	500 円×20 名×6 回
	4.寄付金収入	2,000	
	5.利息	10	普通預金利息
	前年度繰越金	46,029	
	収入計	305,039	
支 出	1.事業費	277,500	
	1.会報発行	77,500	
	(1)印刷諸経費	10,000	用紙、宛名シール、封筒
	(2)通信費	61,500	切手 82 円×150 名分×5 回
	(3)謝礼金	6,000	寄稿者謝礼 3,000 円×2 名
	2.公開講座	96,000	
	(1)会場使用料	5,000	
	(2)謝礼金	50,000	
	(3)印刷諸経費	40,000	ちらし
	(4)雑費	1,000	
	3.定例会	104,000	
	(1)会場使用料	44,000	4,400 円×10 回
	(2)資料印刷費	60,000	
	2.事務費	27,000	
	1.定期総会	27,000	
	(1)会場使用料	4,400	
(2)通信費	20,100	切手 82 円×150 名分 葉書 52 円×150 名分	
(3)印刷諸経費	2,500	用紙、宛名シール、封筒	
3.予備費	539		
支出計	305,039		



ソーシャルワーカーデーのお知らせ

ソーシャルワーカーデーをご存知でしょうか。ソーシャルワーカーデーとは、社会福祉士や精神保健福祉士などソーシャルワーカーの活動を推進・普及する活動です。社会福祉関係の全国17団体が加盟するソーシャルケアサービス従事者研究協議会が、社会的認知を高めるために2009年から「海の日」をわが国の「ソーシャルワーカーデー」として決めました。前後数週間に全国各地でイベントが実施されます。

今年のソーシャルワーカーデー（7月20日・海の日）は、おた社会福祉士会が積極的に参加協力して東京でのイベントを開催することになりました。もちろん、東京全体のイベントですので、東京社会福祉士会に所属する他地区の会員有志にも参加していただきます。そこで、「ソーシャルワーカーデー2015東京プロジェクトチーム」を発足させることにしました。

第1回目のチーム会を、5月12日（火）に秋葉原で開催することが決定しています。会員の皆様でイベントのお手伝いしていただける方は、プロジェクトチームに参加してください。また、目前でのご案内で恐縮ですがチーム会の参加者も募集しています。チーム会への参加希望は、11日昼頃までに下記連絡先までお知らせください（※詳細をご連絡いたします）。なお、プロジェクトチームへの参加は随時受け付けます。また、ソーシャルワーカーデーのイベント内容のアイデアも募集しています。

社会福祉士の皆様、一人ひとりが参加意識を持てるイベントにしていきたいと考えております。ご参加・ご協力いただけますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

《ソーシャルワーカーデー2015東京プロジェクトチームに関する連絡先》

担当：生駒まで yuichi.ikoma0712@mac.com



5月 定例会のお知らせ

「社会福祉士全員集まれ〜♪」

2015年新しく入会された会員を歓迎する気持ちを込めて、さらには2014年・2013年に入会された会員のみなさまも対象として、新会員歓迎交流会を開催します。自己紹介・会員紹介の時間を設けたり、社会福祉士の仲間や先輩に聞いてみたい「あんなこと、こんなこと…」など。新会員のみなさまを主役に、フリートークの機会にいたします。新会員のみなさま、ぜひ会場にいらしてください。

日 程：2015年5月20日（水曜日）

時 間：19時00分～20時30分

会 場：大田区消費者生活センター2階 第6集会室

大田区蒲田 5-13-26 JR 蒲田駅東口から徒歩5分（大田区役所前から川崎方向に約300m）

参加費：無料